

# 佐々木さやか

参議院議員

## 法律のプロとして、暮らしを守る経済対策を断行

弁護士としての経験を活かし、これまで130以上の法改正をリード。物価高を上回る賃金引き上げへ、中小企業の経営支援や価格転嫁の適正化、生産性向上を推進します。また「年取の壁」対策をはじめ、中間所得層などへの支援、手取りアップを実現します。AI（人工知能）、半導体分野、循環経済への移行などを通じ、力強い経済成長を実現します。

## 働く母として、子育て支援に全力

育児の大変さを肌身で感じているからこそ、子育て支援の大切さが分かります。文部科学大臣政務官のときに出産。政務三役の出産は前例がなく、初の産休も取得。公明党が掲げる「子育て応援トータルプラン」の具体化へ、私立高校授業料の無償化や、0～2歳児の保育料無償化などをめざします。

## 青年の代表として、「神奈川ユースビジョン」を

神奈川県には、高度な技術のものづくり、歴史ある名所、豊かな自然を活かした農漁業など、多彩な面があります。さらに魅力を引き出すため「神奈川ユースビジョン(仮称)」を策定します。策定に当たっては青年の声を聴くとともに、党の政策立案アンケート「We connect」を通して練り上げます。仕事や子育ての東京都との格差解消にも全力で取り組みます。



未来に責任。

# 佐々木さやか

参議院議員 公明党女性局長・神奈川県本部代表代行

K · O · M · E · I  
KANAGAWA  
神奈川県本部ニュース  
2025・春号



佐々木さやかのHP・SNSはこちら



### ガソリン税の暫定税率廃止へ

ガソリン価格を引き下げするため、ガソリン税の暫定税率の廃止を自民、公明、国民民主で合意。廃止に向けて引き続き取り組みます。

130の法改正ストーリー

### 食品表示法編



それは、一人の母親の「悲痛な叫び」から始まりました。重い食物アレルギーを持つ子どもの母親の切実な声を聴き、対策を前に進めた佐々木さやか参院議員。そのストーリーは、これまで決して表に出ることはありませんでした。動画は、佐々木議員の“見えない奮闘”にフォーカスした上で、当事者の声を踏まえながらドラマティックに紹介しており、必見です。



QRコードを読み込むと動画が再生できます

佐々木さやかってどんな人？

1分でまとめてみた



私、佐々木さやかは、弁護士として東日本大震災の被災者相談会に参加したことをきっかけに、「法制度のはざままで苦しむ人のための政治を」との思いを抱き、政治家を志しました。

参議院議員に送り出されていた2期12年、この思いを貫き、現場の声に真摯に向き合い、政策実現に走ってきました。

国内外の環境は日々、大きく変化し、将来に不安を感じる人は少なくありません。神奈川は、多様な地域特性を持つ「日本の縮図」であると感じています。

だからこそ、神奈川から国内外の難局の打開をめざし、「だれもが自分らしく輝ける社会」「だれひとり取り残さない社会」を築いてまいります。

参議院議員 佐々木さやか

### PROFILE

- 1981年生まれ。青森県八戸市出身
- 横浜市港北区在住
- 創価大学法学部卒業。同大学法科大学院修了
- 弁護士として東日本大震災の被災者相談会に参加
- 2013年、参議院議員選挙で初当選
- 2019年、参議院議員選挙で当選(2回目)
- 文部科学大臣政務官、参議院法務委員長、災害対策特別委員長などを歴任
- 公明党女性委員会副委員長、青年委員会副委員長、女性局長、宣伝局長、文化芸術局長、神奈川県本部代表代行
- 一児の母として子育て奮闘中。夫と長男の3人家族。趣味は絵本を探すこと

# 安心と希望の 未来を開く

## 高校無償化の拡充が決定

公明党が着実に進めてきた高校無償化は、所得制限を撤廃し、全世帯が対象になるなど大幅に拡充されます。今年4月からは先行措置として、国公私立を問わず高校生のある全ての世帯に年11万8800円を支給。来年4月からは、私立高校に通う世帯への加算額の上乗せについて、所得制限を撤廃し、支給上限額を現行の年39万6000円から年45万7000円への引き上げをめざすことが決定しました。上乗せ支給の対象者は、高校生全体の約4割に当たる130万人が恩恵を受ける見通しです。

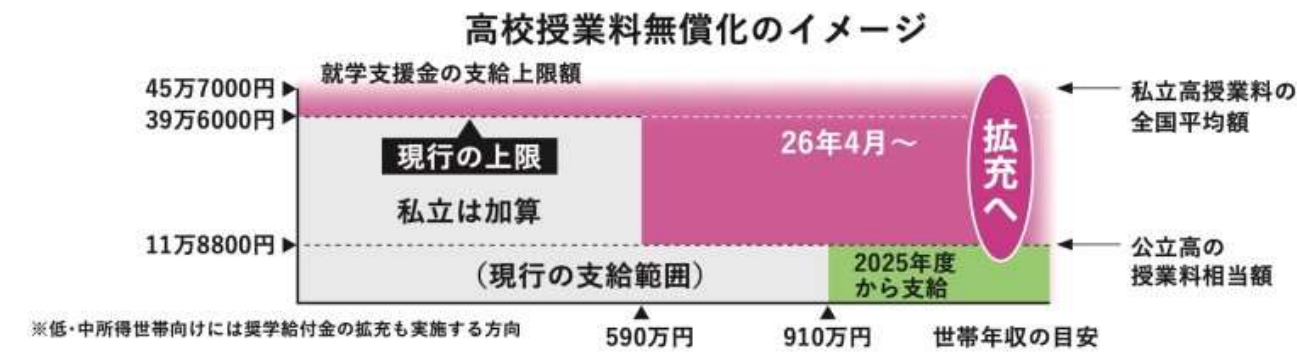
自民、公明、維新の3党の合意に基づくもので、協議には佐々木さやか参院議員、山崎正恭衆院議員が実務者として参加。佐々木氏らの主張を反映し、教科書代や修学旅行費などに使える奨学給付

金の対象を中間所得層まで拡充することや公立高校の魅力アップへの支援などが盛り込まれました。

### 公明の公約から始まった流れ

私立高校の無償化を訴え、具体的に形にしたのは公明党です。公明党は2017年衆院選のマニフェストに独自の公約として掲げました。衆院選直後の自公で連立政権合意を交わす席上、当時の山口那津男代表が安倍晋三首相に私立高無償化の検討を直談判したことで具体化の道筋が固まりました。

特色ある私立で学びたくても経済的理由で諦めざるを得なかった若者の声を受け、公明党が一步、また一步と拡充を進めてきた歴史が、私立高無償化の背景にはあります。



### 上下水道の強靱化を迅速に

埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、公明党は上下水道の強靱化を政府に緊急提言しました。また学校体育館へのエアコン整備の予算を確保。2025年度予算には盛土の大規模崩落を防ぐのり面対策や避難所環境の改善を進める予算を盛り込みました。

### 闇バイトなど防犯対策強化

闇バイトを募集する内容を「違法情報」と位置づけました。地方自治体への交付金で、防犯カメラの増設や、青い回転灯がついた車両でパトロールを行う体制の整備も進めます。捜査体制の強化では、警察官が架空の身分証明書を使った手法を導入し、摘発や募集の抑止をめざします。

### 性犯罪厳罰化で法改正

年齢・性別を問わず、望まない性的行為は性暴力であり、重大な犯罪です。公明党の推進で、2017年、性犯罪を厳罰化する110年ぶりの刑法改正が実現。その後の法改正で、強制性交等罪と準強制性交等罪を統合し「不同意性交等罪」に改称され、「同意のない性行為は許されない」と明確になりました。

### 備蓄米21万ト活用

コメ価格の高騰を巡り、政府は備蓄米21万トを集荷業者に販売します。コメの流通が滞っていることが高騰の要因とされ、公明党は、買い戻しを条件とした備蓄米の活用を強く主張。これまで備蓄米の活用は、深刻な不作や災害時に限られていましたが、運用を見直し流通に支障がある場合も活用できる仕組みに改められました。

公明党  
政策立案  
アンケート

ウィー コネクト  
**We connect**



あなたの声をコチラから

自由な声・アイデアを  
お寄せください

多様な声に  
タイムリーに応えます

全世代の声から  
政策をつくります

## 賃上げの流れ力強く後押し

昨年の春闘では大手企業を中心に満額回答や要求超えが相次ぎ、1991年以来、33年ぶりの高水準を記録。2024年度から賃上げした企業を税制面で優遇し、控除率を45%に引き上げました。また中小・小規模企業の賃上げに不可欠となる適正な価格転嫁を監視する下請けGメンを大幅増員。賃上げの流れを定着させるため、今国会では取引価格の適正化を促す法案を議論する予定です。

雇用の約7割を支える中小企業の賃上げに向け、公明党は独自に「中小企業等の賃上げトータルプラン」を政府に提言。賃上げの流れを中小企業にも波及させ、定着するよう力強く後押しします。

春闘の平均賃上げ率の推移  
(連合の最終集計)

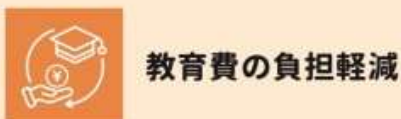


## 「年収の壁」引き上げへ

一定の年収を超えると所得税が発生するいわゆる「103万円の壁」について、公明党は、①所得税の課税最低限について最低生活費を上回る160万円へ引き上げ、その後は物価上昇に応じて適時に引き上げること②中所得者層も含めた幅広い国民の暮らしを支えるため納税者の8割強となる年収850万円までの方の基礎控除額のさらなる上乗せ——を主張。税率区分ごとに上乗せ控除額

を工夫し、年収200万円以下の方は恒久的に、年収200万円を超える方は、2026年までの2年間、2~4万円の税負担軽減となります。

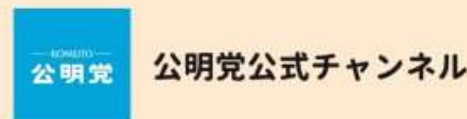
社会保険料の負担が生じる「130万円の壁」については、壁を意識せずに働ける環境整備が重要です。被用者保険に移行しても働き続ける従業員の収入増に取り組む事業者を支援する「キャリアアップ助成金」の活用などを後押しします。



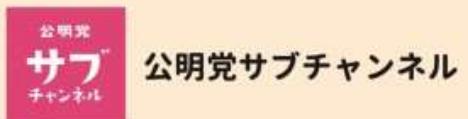
教育費の負担軽減



所得向上と物価高対策



公明党公式チャンネル



公明党 サブチャンネル 公明党サブチャンネル